

小学校の新たな外国語教育における新教材(4年生)年間指導計画例案 イメージ

参考資料1

小学校4年生の外国語活動 年間3.5単位時間

で囲んだ部分が移行措置で扱う主な内容(15単位時間相当)

単元	主な表現例	目標例
1 世界の色々な挨拶の仕方	Hello. Good morning/afternoon. Nice to meet you. I like strawberries. Goodbye. See you. ...	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な挨拶の仕方があることに気付くとともに、様々な挨拶の言い方に慣れ親しむ。 ・友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合う。 ・相手に配慮しながら友達と挨拶をして、自分の好み等を伝え合おうとする。
2 天気と遊び	How's the weather? It's sunny. Let's play cards. Yes, let's. / Sorry. Please stand up. ...	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の遊びと世界の遊びの違いを通して、多様な考え方があることに気付くとともに、様々な動作や遊びの言い方や、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。 ・好きな遊びを尋ねたり答えたり、遊びに誘ったりする。 ・相手に配慮しながら友達を自分の好きな遊びに誘おうとする。
様々な動作を表す語に慣れ親しむ		
3 好きな曜日	What day is it? It's Monday. I like Monday. Do you like Monday? ...	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の同年代の子供たちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・自分の好きな曜日を伝え合う。 ・相手に配慮しながら自分の好きな曜日を伝えようとする。
4 時刻	What time is it? It's 8:30. It's homework time. How about you? ...	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻や生活時間の言い方や尋ね方について慣れ親しむ。 ・自分の好きな時刻について尋ねたり答えたりして伝え合う。 ・相手に配慮しながら自分の好きな時刻について尋ねたり答えたりしようとする。
5 持ち物・文房具	Do you have a pen? Yes, I do./No, I don't. I have / don't have a pen. ...	<ul style="list-style-type: none"> ・文房具など学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・文房具などの持ち物について、尋ねたり答えたりして伝え合う。 ・相手に配慮しながら文房具などの持ち物について尋ねたり答えたりしようとする。
2往復以上のやり取りを行う		
6 アルファベットの小文字	Look. What's this? Hint, please. How many letters? I have six. Do you have ~? ...	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにはアルファベットの文字で表されているものがたくさんあることに気付くとともに、活字体の小文字を識別し、文字の読み方に慣れ親しむ。 ・アルファベットの文字クイズを出したり答えたりする。 ・相手に配慮しながらアルファベットの文字について尋ねたり答えたりしようとする。
文字の読み方に慣れ親しむ		
7 食事・食べ物	What do you want? I want potatoes, please. How many? Two, please. ...	<ul style="list-style-type: none"> ・食材の言い方や欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。 ・欲しい食材などを尋ねたり要求したり考えたメニューを紹介する。 ・相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。
8 学校・教室	This is my favorite place. Why? I like music. Go straight. Turn right/left. Stop.	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の使い方に慣れ親しむ。 ・自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について自分の考えを伝え合ったりする。 ・相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について、自分の考えも含めて伝えようとする。
様々な動作を表す語を使って道案内する		
9 日課	I wake up(go to school / go home / take a bath) at 6:00.	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の同年代の子供たちの生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、日課を表す表現に慣れ親しむ。 ・絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容が分かる。 ・他者に配慮しながら絵本などの短い話を反応しながら聞こうとする。
まとまりのある話を聞いて分かる		